

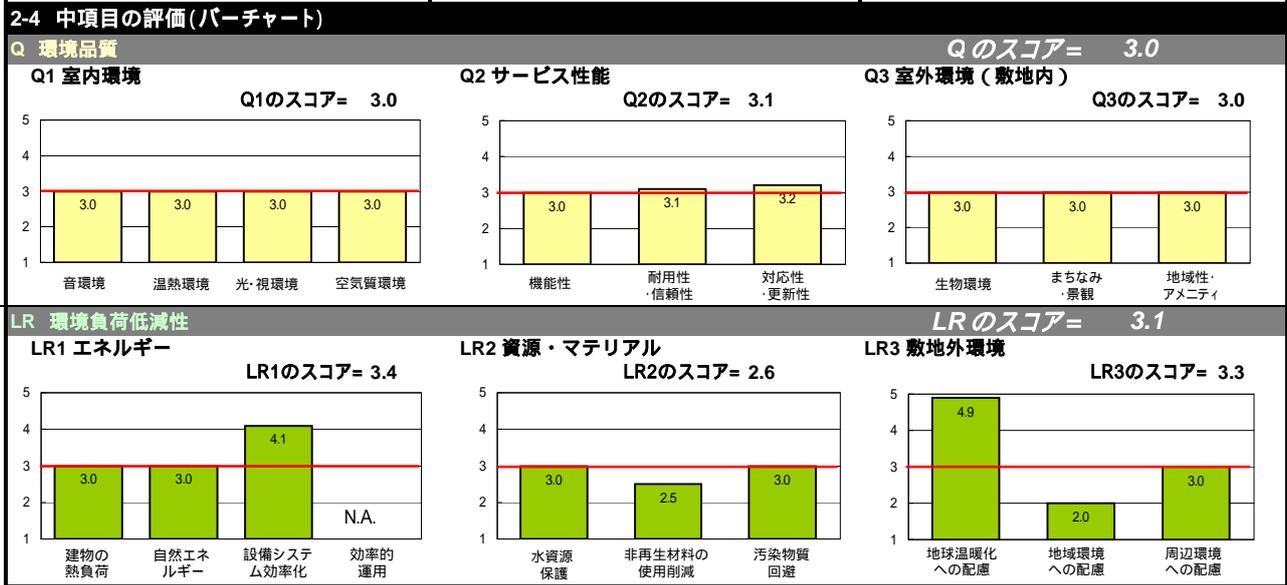
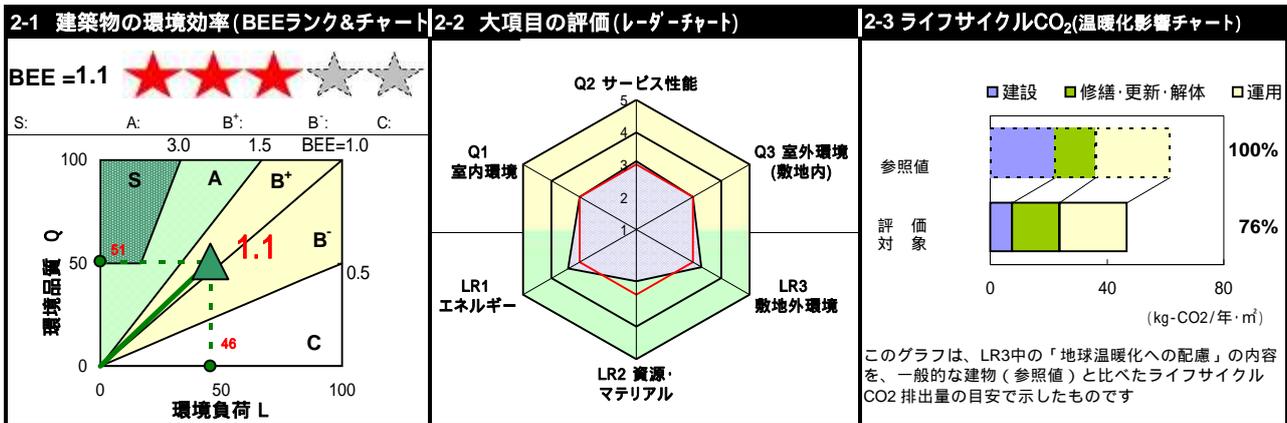
CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	プレシ相模原	階数	地上14F
建設地	相模原市中央区相模原2丁目158-5	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	240 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年7月 予定	評価の実施日	2012年2月7日
敷地面積	1,512 m ²	作成者	オンズデコー級建築士事務所
建築面積	530 m ²	確認日	
延床面積	6,448 m ²	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
・本物件は商業地に立地する集合住宅であり、多くの人が往来する場所でもあります。自主管理広場や歩道状空地を設けることで、居住する方や近隣の方々の憩いのスペースを創出しています。また街並みにも配慮をした色彩とし、調和のとれた景観形成をしています。	0	
Q1 室内環境 ・音環境、熱環境、光環境とともに基準を満たす性能を有しています。	Q2 サービス性能 ・構造躯体の劣化に関する高い等級を得ています。 ・階高にゆとりを持たせ、余裕のある設備スペースを設けています。	Q3 室外環境(敷地内) ・敷地内に適度な緑地、歩道状空地、自主管理広場を設け、地域のアメニティ空間を創出しています。
LR1 エネルギー ・効率の良い照明設備を用いてエネルギーの消費を抑えるようにしています。	LR2 資源・マテリアル ・人が住むということを念頭に置き、汚染物質、有害物質を含まない材料を使用し、住環境に配慮をしています。	LR3 敷地外環境 ・敷地内に適切な駐車スペース、駐輪スペースを設けることで敷地外環境、交通混雑にも配慮をしています。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
Q: Quality (建築物の環境品質)、**L:** Load (建築物の環境負荷)、**LR:** Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、**BEE:** Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい